

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
【部門区分】第 6 部門第 3 区分
【発行日】平成30年4月12日(2018.4.12)

【公開番号】特開2016-212493(P2016-212493A)
【公開日】平成28年12月15日(2016.12.15)
【年通号数】公開・登録公報2016-068
【出願番号】特願2015-92867(P2015-92867)
【国際特許分類】

G 0 6 F 21/44 (2013.01)

【F I】

G 0 6 F 21/44

【手続補正書】

【提出日】平成30年3月2日(2018.3.2)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

グローバルネットワークに接続し、サーバー機能を有する制御サーバーと、
前記制御サーバーと前記グローバルネットワークを介して通信可能な制御装置と、を備え、

前記制御サーバーは、

前記制御装置からの認証の要求に応じて、前記制御装置から受信した認証情報に基づいて前記制御装置の認証を行い、認証に成功した場合、アクセスコードを生成して前記制御装置に送信し、前記アクセスコードをサーバー側認証用アクセスコードとして記憶し、

前記制御装置は、

サーバー機能を有するサーバー機能部と、

前記制御サーバーと通信して、前記制御サーバーが生成した前記アクセスコードを取得し、取得した前記アクセスコードを、制御装置側認証用アクセスコードとして前記サーバー機能部が参照可能な記憶領域に記憶し、また、前記制御サーバーと通信して、前記サーバー側認証用アクセスコードと前記制御装置側認証用アクセスコードとの同期を取る同期処理部と、

前記制御サーバーに前記認証情報を送信して認証を要求し、認証の成功に応じて前記制御サーバーが生成した前記アクセスコードを取得して記憶し、前記制御サーバーと正常に通信できる場合は、記憶した前記アクセスコードに基づいて前記制御サーバーのクライアントとして前記制御サーバーと通信し、前記制御サーバーと処理を実行し、前記制御サーバーと正常に通信できない場合は、記憶した前記アクセスコードに基づいて前記サーバー機能部のクライアントとして前記サーバー機能部と通信し、前記サーバー機能部と処理を実行するクライアント機能部と、

を備えることを特徴とするネットワークシステム。

【請求項 2】

前記制御サーバーは、

前記制御装置から不正なアクセスがあった場合、又は、前記制御装置が不正な処理を実行した場合、記憶した前記サーバー側認証用アクセスコードを削除することを特徴とする請求項 1 に記載のネットワークシステム。

【請求項 3】

前記制御サーバーは、

所定の時間帯に前記制御装置から前記アクセスコードに基づくアクセスがあった場合は、前記アクセスコードに基づいて前記制御装置の認証が完了したか否かを判別し、

当該所定の時間帯以外の時間帯に前記制御装置から前記アクセスコードに基づくアクセスがあった場合は、前記制御装置に前記認証情報の送信を要求することを特徴とする請求項 1 又は 2 に記載のネットワークシステム。

【請求項 4】

前記制御装置は、記録媒体に記録する記録機能を有し、

前記制御装置の前記クライアント機能部は、前記制御サーバー又は前記サーバー機能部と通信して会計に係る処理を実行し、レシートを発行することを特徴とする請求項 1 乃至 3 のいずれか 1 項に記載のネットワークシステム。

【請求項 5】

前記制御装置は、記録媒体に記録する記録機能を有する記録装置に接続され、

前記制御装置の前記クライアント機能部は、前記制御サーバー又は前記サーバー機能部と通信して会計に係る処理を実行し、前記記録装置にレシートを発行させることを特徴とする請求項 1 乃至 3 のいずれか 1 項に記載のネットワークシステム。

【請求項 6】

グローバルネットワークに接続し、サーバー機能を有する制御サーバーと、

前記制御サーバーと前記グローバルネットワークを介して通信可能に構成され、クライアント機能部、サーバー機能部、及び同期処理部を有する制御装置と、を備えるネットワークシステムの制御方法であって、

前記制御装置の前記クライアント機能部は、

前記制御サーバーに認証情報を送信して認証を要求し、

前記制御サーバーは、

前記制御装置からの認証の要求に応じて、前記制御装置から受信した認証情報に基づいて前記制御装置の認証を行い、認証に成功した場合、アクセスコードを生成して前記制御装置に送信し、前記アクセスコードをサーバー側認証用アクセスコードとして記憶し、

前記制御装置の前記クライアント機能部は、

認証の成功に応じて前記制御サーバーが生成した前記アクセスコードを取得して記憶し、

、

前記制御装置の前記同期処理部は、

前記制御サーバーと通信して、前記制御サーバーが生成した前記アクセスコードを取得し、取得した前記アクセスコードを、制御装置側認証用アクセスコードとして前記サーバー機能部が参照可能な記憶領域に記憶し、また、前記制御サーバーと通信して、前記サーバー側認証用アクセスコードと前記制御装置側認証用アクセスコードとの同期を取り、

前記制御装置の前記クライアント機能部は、

前記制御サーバーと正常に通信できる場合は、記憶した前記アクセスコードに基づいて前記制御サーバーのクライアントとして前記制御サーバーと通信し、前記制御サーバーと処理を実行し、前記制御サーバーと正常に通信できない場合は、記憶した前記アクセスコードに基づいてサーバー機能を有する前記サーバー機能部のクライアントとして前記サーバー機能部と通信し、前記サーバー機能部と処理を実行する

ことを特徴とするネットワークシステムの制御方法。

【請求項 7】

サーバー機能を有するサーバー機能部と、

グローバルネットワークに接続された制御サーバーに認証情報を送信して認証を要求し、認証の成功に応じて前記制御サーバーが生成したアクセスコードを取得して記憶するクライアント機能部と、

前記制御サーバーと通信して、前記制御サーバーが生成した前記アクセスコードを取得し、取得した前記アクセスコードを、制御装置側認証用アクセスコードとして前記サーバー機能部が参照可能な記憶領域に記憶し、また、前記制御サーバーと通信して、前記制御

サーバーが管理するアクセスコードと前記制御装置側認証用アクセスコードとの同期を取る同期処理部と、を備え、

前記クライアント機能部は、

前記制御サーバーと正常に通信できる場合は、記憶した前記アクセスコードに基づいて前記制御サーバーのクライアントとして前記制御サーバーと通信し、前記制御サーバーと処理を実行し、前記制御サーバーと正常に通信できない場合は、記憶した前記アクセスコードに基づいて前記サーバー機能部のクライアントとして前記サーバー機能部と通信し、前記サーバー機能部と処理を実行する

ことを特徴とする制御装置。